

限界集落

提唱者の大野晃教授来る！

(高知大学名誉教授・長野大学教授)

あきら

限界集落で暮らしている高齢者の多くは、
現在住んでいる所で暮らしたいと考えています。
それは「山」で六〇年、七〇年暮らしてきた老人にとって
「山」は自分の生活に溶け込んでいる存在であり、
そこで暮らすことが最もストレスのない生活の場になっているからです。

講演テーマ…現代山村の現状と地域再生の課題



2008年

3月8日

(土曜日)

午後7:00

下塚田公民館

